

全国88,000社の整備工場とNGPグループ200拠点を結ぶホットライン

2004.5月号

NIPPON GOOD PARTS

No.157

# NGP NEWS

## リサイクル部品啓蒙ツール登場!!

# 一般ユーザーにも もっとリサイクル部品のことを 知ってもらい、活用してもらおう!!



リサイクル部品活用推進店ステッカー

NGPグループでは、このほど一般ユーザーにもっと自動車リサイクル部品のことを知ってもらい、活用促進につなげていくため、リサイクル部品について、目で見て分かりやすく簡単に説明ができる啓蒙ツールを作成。NGPグループ商品を取り扱っている「リサイクル部品活用推進店」の自動車整備工場・板金工場などに無料配布してPR活動を展開している。



こうしたちょっとした待ち時間を利用しては？

### グリーン購入法で政府もリサイクル部品の積極活用をアピール

自動車リサイクル法の本格施行を控え整備工場などでもリサイクル部品を積極的に活用して、環境に優しく、しかも安価な整備をお客様に提供していこうという動きが、今、活発化してきている。

その一方で、リサイクル部品の一般ユーザーへの啓蒙はなかなか進んでいないという現状もある。

先ごろ、政府では公用車の修理にはなるべく環境負荷の少ない、リサイクル部品を活用するようにと「グリーン購入法」の中に条文を追加した。

こういった動きは、徐々に一般ユーザーもリサイクル部品活用推進にも繋がるはずだが、実際にユーザーと接触する機会が多い整備工場などが、もっと積極的

にリサイクル部品の活用をPRすることで、利用率は上がるはずである。

しかしながら、いくら整備工場がお客様にリサイクル部品を使った修理のメリットを勧めたとしても、肝心のお客様がリサイクル部品そのものや、活用メリットが理解できなければ、需要拡大には繋がらない。そこで“もっとリサイクル部品を積極活用したい”という整備工場から“お客様に簡単にリサイクル部品のことを説明できるツール類が欲しい”という要望がNGPグループに対しても多かった。

### 整備工場とお客様の橋渡し役に!

そこでNGPグループは、その要望に応え、今回、整備工場がリサイクル部品を使った修理をお客様にお勧めの際にお役

立ちツールとしても活用できるリサイクル部品啓蒙ツールを作成した。

この啓蒙ツールは、NGPグループ商品を取り扱っている整備工場、板金工場に「リサイクル部品活用推進店」とプリントされたステッカーとリサイクル部品PR用卓上型の三角スタンド、リサイクル部品が出来る作業工程や部品の種類、保証内容などをプリントした両面パウチの3点1セットとして、NGPメンバーから無料配布されることになっている。

NGPグループでは、整備工場にこの啓蒙ツールを活用してもらい、一般ユーザーへの自動車リサイクル部品の認知度向上を図るとともにリサイクル部品を使用した修理提案で整備工場の修理需要アップにも活用していただきたいとしている。

# ● NGP商品の保証規定が新しくなります!!

NGPグループの商品管理部・システム・組織・教育委員会は、去る3月26日に合同検討会議を行い、翌27日の臨時執行部会議でNGP商品の新保証規定を制定した。

今回の新保証規定の制定については、現在、すでにスタートしているNGP商品の保証規定について、再度アイテム、保証内容、検査証等を検討・見直しを実施し、整備業者・損保業界・一般ユーザー・一部メンバー等々の意見も交え、噴射ポンプ・オルターネーター・キャブレター・セルモーター・コンプレッサー・ターボチャージャー・パワステポンプ・エンジン・ミッションの9品目の商品について新保証規定を設けることとなったものである。

保証内容は、それぞれの商品について保証期間・保証対象・保証規定・補償方法を規定している。

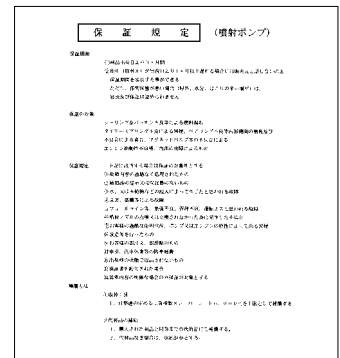
(詳細については、各お取引のあるNGPグループメンバーにご確認下さい。)

今回、NGPグループが対象商品の保証規定を設けた背景には、グループ信条にもなっている『補修部品業界のリーダーたること』の信念に基づき、業界内でもまだまだ統一基準が進んでいないリサイクル部品の保証制度について、このNGPグループの保証規定がリサイクル部品業界の標準となるよういち早く実施していくものであるとしている。

尚、新保証規定の実施日は5月1日の出荷日より実施となります。



3月26日に開催された保証規定打合せ会議の様相 (NGP本部)



「新保証規定」  
この他、8アイテムについても規定

## 自整業も自動車リサイクル法 知っ得ゼミナール

リサイクル料金の車検時預託について

先月号は自整業がリサイクル法の中の「リサイクル料金等の預託」に関連する業務についてお話ししましたが、今月号は整備工場における既販車のリサイクル料金の車検時預託の業務の流れについて、説明したいと思います。

まず、リサイクル料金の預託確認、料金の預託代行の業務は指定工場と認証工場では方法が違います。指定工場の場合、自動車リサイクル法施行後に車検でお客様が入庫してきたら、まず自社のコンピュータをインターネットにつなぎ、リサイクル料金の運用管理を行う資金管理人(自動車リサイクル促進センター)が運営する資金管理システムへアクセスして、その車のリサイクル料金が預託されているかを確認します。もし、支払われていなければ、預託代行を行ってお客様からリサイクル料金を収受して、リサイクル券(証

明書)発行し、ユーザーに渡します。( 預託確認・預託代行業務はFAXでも可能です)

この時、指定工場は預託代行手数料として、100円プラス 程度を資金管理法人から得ることが出来ます。

また、指定工場は資金管理システムを活用するためには事前登録をして事業者コード、ID番号をあらかじめ取得しておく必要があります。(FAXを使って預託確認・預託代行業務を行う事業者も事前登録が必要です)

一方、認証工場は同資金管理法人が運輸支局等内に設けている委託窓口を設置されているコンピュータ端末を使って、車検時にお客様から預かった車のリサイクル料金が預託されているかを確認して、リサイクル券の打ち出しを行います。これは、ユーザー車検を行う一般ユーザーも同様です。そのため、認証工場には、ユーザー車検を行う一般ユーザー同

様、預託手数料が支払われることはありません。

リサイクル券とはどのようなものか?

指定工場でリサイクル料金の預託申請を行った場合、お客様にはリサイクル券の発行を行うこととなります。

打ち出しには自社のパソコンとプリンターを使って、A4サイズの専用用紙(資金管理法人から無料提供されます)に印刷します。

このリサイクル券は、預託証明書(A券)、使用済自動車引取証明書(B券)、資金管理料金受領書(C券)、料金通知書兼発行者控(D券)となっているので、D券は事業者控えとして切り離して保管をし、残りのA、B、C券部分をお客様に渡します。ここまでの一連の流れを行って、整備工場はリサイクル料金の預託代行を行ったこととなります。

来月号は預託金の納入方式について解説していきます。

# 新規会員9社31名が参加! 初期指導研修会でNGPグループ精神を学ぶ!!

## 第33回初期指導研修会 3/29～3/31

NGPグループの新規会員（会員となる）メンバーが受ける初期指導研修会が去る3月29日から3日間の日程で、あいおい損害保険(株)湘南東保園にて開催された。

今回の研修会には各会社の経営者、フロント責任者、生産責任者となる人たちが、9社31名の受講生が集まった。

同研修会はNGPグループが通常行っている基礎研修会や実務者研修とは異なり、新たにNGPグループに参加する新規メンバーにNGPグループ会員となる心構えや、今グループがどのような活動、取り組みを行っているか？また、作業書の解説や説明など、まさにグループの活動の根幹となる部分を学んでもらうというものだ。

「この初期指導研修は、特に経営者、あるいは部門責任者の方々にNGPグルー

プを感じてもらい、これからグループの仲間としてやっていく上での心構え・下準備をしてもらう場として、非常に重要なウェイトを占める研修会です。その中で経営者の方々には、はっきりとした意識付けを持ってもらい自社の経営にグループのノウハウを活用いただけるような指導を行っていきます。」(佐藤幸雄組織部長)

そのため、研修内容も挨拶訓練など経営者の方々にも厳しいものばかりで受講生・指導員の間にも常に緊張感の漂ったものとなっていた。

研修最終日の修了式で挨拶をした青木勝幸会長は

「我々が長年築いてきたノウハウをこの短い研修の中で全て新入会員さんに伝えます。ですから、受講生、特に経営者の方には真剣にまた、自社に帰ってここで



初期指導研修会修了式後、参加者全員で記念撮影



青木勝幸会長よりNGPメンバー心得の訓示



NGPメンバーとなるため、経営者にとっても厳しい研修内容が課せられた

学んだノウハウを実践して、売り上げを伸ばしてもらいたい。その個人の力の底上げが結果、グループの組織力強化に繋がるわけです。」と新入会員メンバーにエールを送った。

## NGP 通信欄

16年4月1日  
入会



ブロック名 北海道ブロック(No.122)  
社名 (株)エルバ北海道  
住所 北海道帯広市西23条北4丁目1-27  
TEL 0155-38-8011  
代表者名 張江英敏 部長

一言

4月より新たに加盟いたしました、株式会社エルバ北海道です。旧株式会社カーエム滑川さんの協力で、NGPネット販売を引継ぐことができたことを心より感謝致しております。

これからはNGPメンバーの皆様と共に「三大信条」とリサイクル部品の推進を図り、お客様から信頼される企業を目指し、社員一同努力してまいりますので、今後は株式会社エルバ北海道へのご支援・ご協力の程宜しくお願いいたします。

16年4月1日  
メイトからメンバーに移行



ブロック名 北海道ブロック(No.290)  
社名 (株)マテックELV石狩  
住所 北海道石狩市新港南1丁目22番地16  
TEL 0133-60-4828  
代表者名 杉山圭司 次長

一言

昨年の3月からメイト会員として部品供給させて頂いておりましたが、4月より正会員として加盟させて頂いた株式会社マテックELV石狩です。

私共は創業以来2年間、信頼性の高い部品販売を目指して参りました。この度、正会員になることでNGPグループの一員として、責任と誇りを持ってお客様から支持される部品販売の企業になれるよう努力致します。

皆様におかれましては、北海道にお越しの際は、お立寄り頂き、御指導をお願いしたいと思っておりますので、宜しく御願致します。

### <新支店・営業所>

ブロック	コードNo.	会社名	会社代表者	電話番号	FAX番号	郵便番号	住所
北海道	290	(株)マイテック天童営業所	伊藤 俊一	023-655-5558	023-655-5580	994-0068	山形県天童市大字高橋字伊達城北3136-1

### <住所・電話・FAX変更>

ブロック	コードNo.	会社名	新電話番号	新FAX番号	新郵便番号	新住所
中部東海	524	アーク(株)	0568-26-6363	0568-26-6373	481-0045	愛知県西春日井郡西春町大字中之郷字天神133

### <住所変更>

ブロック	コードNo.	会社名	新郵便番号	新住所
関西	606	(株)ラ・テール	601-8113	京都市京都市南区上鳥羽南苗代町5-1

# ● NGPグループ リビルトメーカー協力会メンバー紹介

## 信越電装株式会社

NGPグループ・リビルトメーカー協会のメンバーである信越電装株式会社（小松信吾社長）は、スターター・オルターネーターのリビルトパーツを製造しているリビルトメーカーで、今年、創業38年目を迎える。

日本の自動車リビルト部品創成期から、部品開発に携わってきた同社の蓄積されたノウハウ・技術力は国内だけでなく、海外でも高い評価を受け、北米を中心に世界各国に商品を輸出している。

また同社ではISO9001・14001の認証も取得し、資源保護及び環境汚染防止にも力を注ぎ、常に安定した高品質な製品を供給している。

現在、NGPグループから同社へのスターター・オルターネーターのリビルト商品の注文に対するヒット率は約85%。リビルト部品にも係わらず、これだけ高い



信越電装製の高品質、高付加価値のリビルトオルターネーター

ヒット率を誇るのは、日本車に関しては世界一という、そのコア在庫の数が裏づけとなっている。

現在、同社のスターター・オルターネーターのコア在庫合計は約25万点に上りその一点一点を電装メーカー・種類別に整理・国産車のオルターネーターであれば、高確率でフォローしている。

また、豊富なコア在庫を持っているの



綺麗にペイントされた同社の営業車（国際オートアフターマーケットEXPO2004より）

で、商品在庫の無いものでも、製作して販売・商品在庫があるものならば、翌日配送できるシステムを構築している。

「これからも弊社の強みである品揃えと海外商品よりも優れたリビルトの商品力でNGPグループのお客様に安くて、良い商品をお届けしていきたいと思えます。」

（国内販売担当責任者 渡辺啓純氏）



## NGPグループでは高品質、高性能の各種リビルトパーツの販売も行っております!!

### NGPグループリビルトパーツ取り扱い商品一覧

分野	品目
機能部品	エンジン、トランスミッション(AT・MT)、トルクコンバーター、ターボチャージャー、噴射ポンプ、パワーステアリングギアボックス、ラック&ピニオン、ドライブシャフト、ACコンプレッサー、パワステポンプ、シリンダーヘッド
電装系部品	スターター、オルターネーター、ECVTミッション、エンジンコンピュータ、スピードメーター

各種リビルト商品のご注文・お問い合わせは各NGPグループ加盟店にご用命ください

#### NGPグループ本部

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目19番26号 高輪光ビル5F  
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209  
<http://www.ngp.gr.jp>

#### 隣NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目19番26号 高輪光ビル5F  
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201